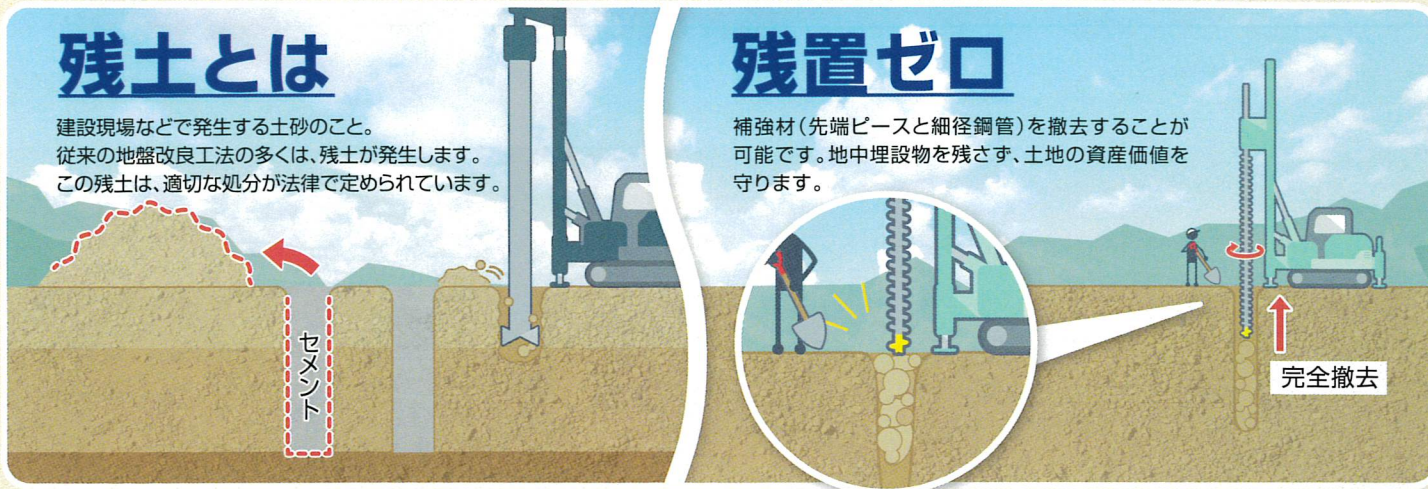




W-ZERO工法とは

残土とは

建設現場などで発生する土砂のこと。従来の地盤改良工法の多くは、残土が発生します。この残土は、適切な処分が法律で定められています。

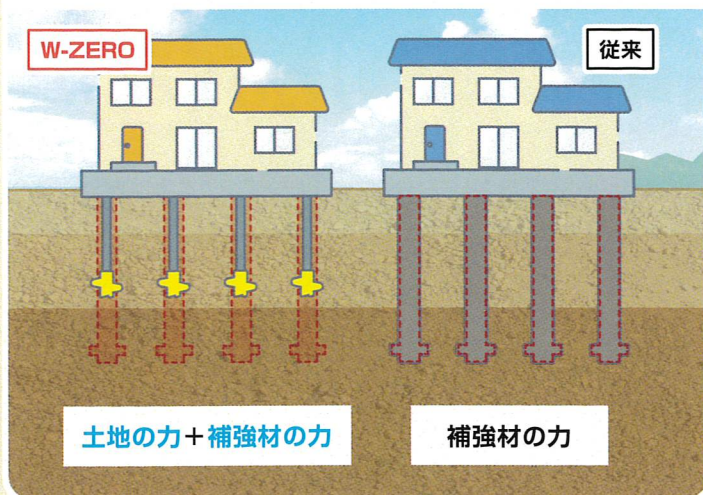


残置ゼロ

補強材(先端ピースと細径鋼管)を撤去することが可能です。地中埋設物を残さず、土地の資産価値を守ります。

完全撤去

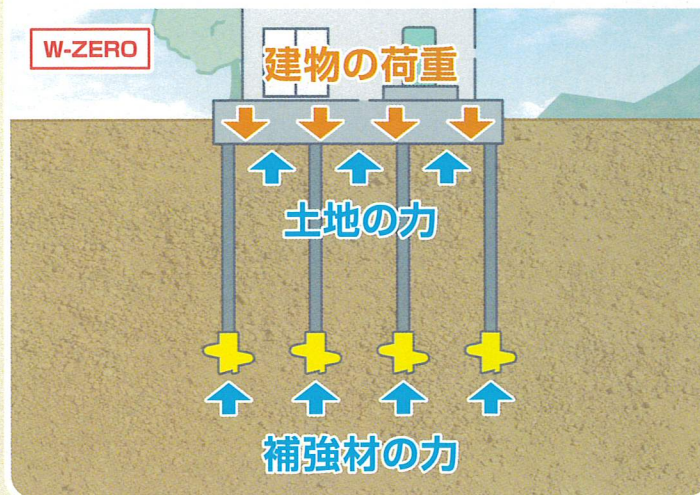
従来工法との杭長比較



土地の力+補強材の力

補強材の力

土地の力を活かす新発想



補強材の力

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

【W-ZERO工法における3つの重点目標】

9 産業と技術革新の基盤をつくろう



9-4 環境に配慮した技術

W-ZERO工法は、残土を発生させず、完全撤去可能な環境にやさしい技術です。

11 住み続けられるまちづくりを



11-1 安全かつ安価な住宅を確保

W-ZERO工法は、土地の力を活かす新発想で、他工法に比べて、経済設計になります。

12 つくる責任 つかう責任

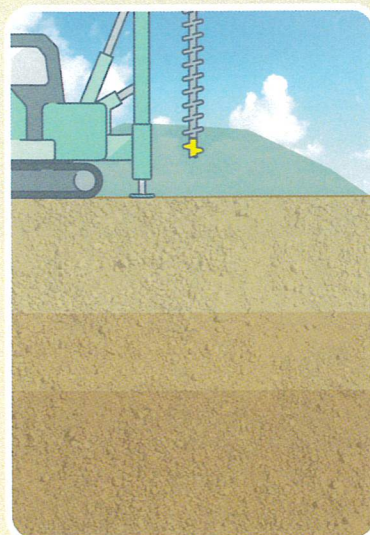


12-5 廃棄物の発生防止

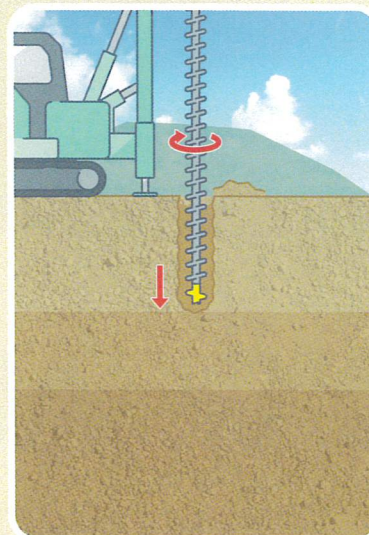
W-ZERO工法は、資源のリサイクルを通じて、廃棄物の発生削減につなげていきます。



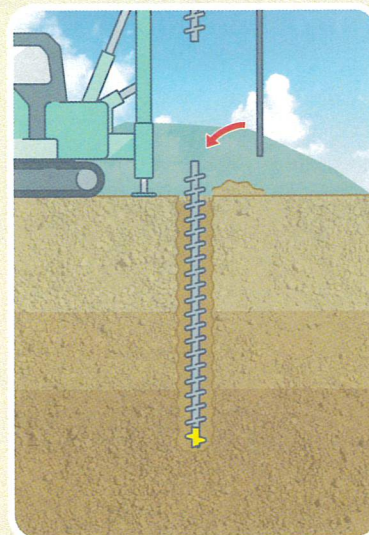
工事手順



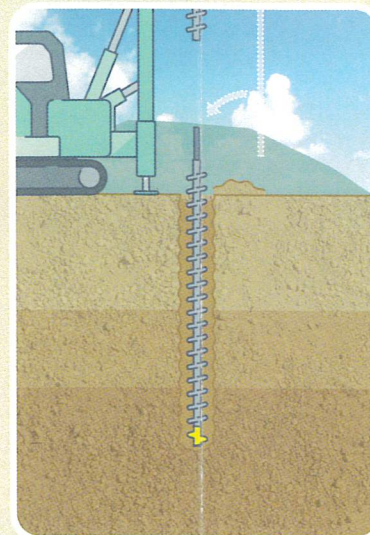
1 先端ピースを専用ヘッドに取り付け



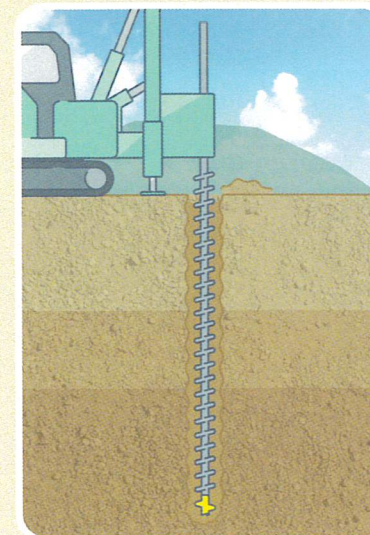
2 目標深度付近まで、正回転で回転圧入



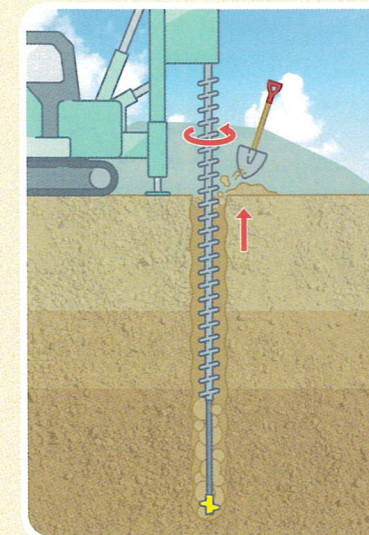
3 ロッドを切り離し細径鋼管を挿入



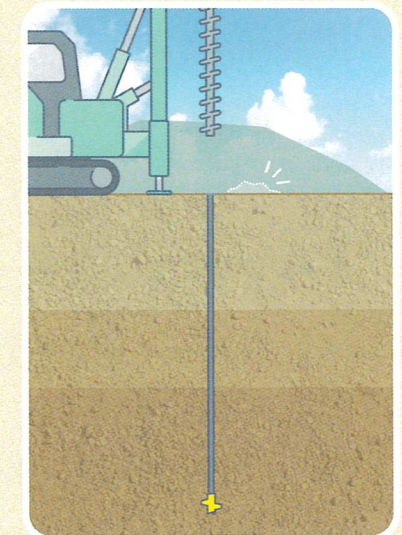
4 ロッドを再接続、再び回転圧入



5 目標深度まで、正回転で回転圧入



6 先端ピースを切り離し、逆回転で土を埋め戻す



7 工事完了